

**子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票**

4 市民参加型の子育ちと子育て家庭支援

4-1 子どもと家庭の支援

4-1-1 子育て期の支援

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	22.4月組	24年度	
				織改正	実績	具体的な取り組み内容
0704	1重-11	<p><b>子ども総合支援センターの充実</b></p> <p>子育てに関する相談・情報等を総合的に扱う子育て・子育て施策の拠点として整備した、こどもの発達センターと子ども家庭支援センター機能を併せ持つ施設である「子ども総合支援センター」の一層の充実を図っていく。支援コーディネーター（専門相談員）を配置し、支援を必要とする児童・家庭に対する相談やトータル的な支援を実施する。支援にあたっては、子どもが地域の中で育つことを基本とし、各部署の連携を強化するためのコーディネート機能を持って、地域子育て支援センター等の関係部署との連携を強化する。また、虐待などの要保護児童の早期発見や適切な保護を行うために、関係機関との連携や情報共有を強化し、虐待防止に関する取り組みを充実する。</p>	継続	子ども家庭支援センター	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関との連携会議や、要保護児童対策地域協議会をとおし、要支援家庭や、被虐待児童の保護、支援等を行った。</li> <li>こどもの発達センターと子ども家庭支援センターの連携を図り、支援にあたった。</li> <li>要保護要支援の未就学児に対して、母子保健分野と地域子育て支援センターと3者で協議する場を設け連携を図った。</li> </ul>
0702				保育課	実施	<p>保育園において、要保護が疑われる園児を発見した場合は、関係機関に通告するとともに、連携を図り、園児の支援体制も整備している。</p>
0605				健康課	継続	<p>各事業やこんにちは赤ちゃん訪問等を通して相談を充実しつつ、早期に相談支援に結びつくよう努めた。また、子ども家庭支援センターと日常的に連携を持つように努めた</p>
0702	2重-12	<p><b>公立保育園のブロック化とサービス内容の見直し</b></p> <p>地域子育て支援センターを併設した基幹型保育園を中心としたブロック編成を整備し、5園とする。また、公立保育園における障害児の通所型保育や特定保育を検討し、障害児の入所型保育、延長保育、一時保育、地域の親子を中心としたひろば事業充実を図る。</p>	継続	保育課	検討	<p>新規開設保育園での休日保育実施について検討を行った。</p>
0702	3重-12	<p><b>地域子育て支援センターの設置・拡充</b></p> <p>地域の子育て支援の拠点として、地域子育て支援センターを拡充する。この施設には、地域の子どもと子育て家庭に対応する支援コーディネーター（保育士等）を配置する。また、支援コーディネーターは地域ブロックの中心的役割として、関係施設・機関と連携を図る。</p>	継続	保育課	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>5か所の地域子育て支援センターにおいて</li> <li>①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進</li> <li>②子育て相談・援助</li> <li>③地域の子育て関連情報の提供</li> <li>④子育て及び子育て支援に関する講習会の実施等の活動</li> <li>以上の①～④を実施した。</li> </ul>
0702	4重-12	<p><b>保育・地域支援の質の確保と向上</b></p> <p>保育園における支援コーディネーターの充実を図り、良質な保育サービスの提供や支援コーディネーターとしての質の向上をめざす。</p>	継続	保育課	継続	<p>認証保育所と基幹型保育園の連絡会を実施した。</p>

**子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票**

4 市民参加型の子育ちと子育て家庭支援

4-1 子どもと家庭の支援

4-1-1 子育て期の支援

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	22.4月組織改正	24年度	
				担当課	実績	具体的な取り組み内容
0703	5重-3	<p><b>児童館の再編成と機能の充実(再掲)</b></p> <p>施設の建替えや改修を計画的にすすめる。児童館を、乳幼児・障害児・中高生等の多様なニーズに応えていくため、地域や役割ごとに機能を特化・充実させ、夜間や休日にも利用できるなど、魅力ある児童館へ再編成していく。同時に、運営方法についても子ども参加を促進したり、民間活力を導入する。子ども自身からの相談を受け止める児童館としての特性を十分に活かし、相談事業をより一層推進していく。</p> <p>1-1-2、(再掲) 1-2-2、4-4</p>	継続	児童青少年課	継続	児童館再編成計画は平成25年度上半期中での完成を目指して、児童館再編成計画の作成に取り掛かった。また、中高生へのヒアリング等を実施して例月の事業計画を展開するなど、子どもの参画を進めた。
0103	6重-9	<p><b>子育て家庭への情報提供の充実(再掲)</b></p> <p>市報、市のホームページ、パンフレット、リーフレット、機関誌などを通じて、子育てNPO・グループや幼稚園・保育園・学校などの子育て情報を充実する。</p> <p>3-2-2-(4)</p>	継続	秘書広報課	継続	担当課からの依頼により、子育て家庭への情報を市報、ホームページなどの広報媒体の特性を活かした情報発信を行った。平成24年7月からツイッターによるイベント情報の提供を試行的に開始した。
0702				保育課	実施	市HPに認可保育所の欠員状況とともに、毎月20日と1日に認証保育所の空き状況の掲載をおこなった。 ・認可保育所、認可外保育施設の各案内冊子の作成、子育て支援センターのPR誌の発行。 ・市HPに基幹型保育園の講座情報を掲載
0701				子育て支援課	実施	子育てハンドブックの発行
1999				関係各課		
0702	7	<p><b>乳幼児とふれあう場づくりの推進(再掲)</b></p> <p>小・中・高校生と乳幼児とのふれ合い活動や、遊びのボランティア、ベビーシッター活動を通じて、異年齢の子どもたちの交流をすすめる。保育園や幼稚園などが主催する行事に、小学生・中学生・高校生などが参加できるように促進する。小学校・中学校・高校の授業等の中で、幼稚園や保育園の訪問やボランティアなどを推進する。</p> <p>2-1 (再掲)3-2-2-(2)</p>	継続	保育課	実施	小学生、中学生の職場体験、高校生のボランティアを受け入れた。
1503				教育指導課	実施	・各中学校の実態に応じ、職場体験で、幼稚園や保育園におけるボランティア体験を実施した。
0701				子育て支援課	調査検討	調査検討
0702	8重-13	<p><b>一時保育の充実</b></p> <p>リフレッシュ型の一時的保育希望にも対応できるように、公立保育園での一時保育の実施を拡充する。増大するニーズに対応できるよう、民間活力の導入や施設整備計画とも連動して事業を実施する。一時保育の利用手続きを簡略化し、より利用しやすいものにする。</p>	継続	保育課	拡充	民間委託された、ひがしふしみ保育園の一時的保育室の整備を行い今後の実施に向けてのスケジュールを作成した。

## 子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

### 4 市民参加型の子育ちと子育て家庭支援

#### 4-1 子どもと家庭の支援

##### 4-1-1 子育て期の支援

				22.4月組 組織改正	24年 度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0701	9 重- 13	<b>病後児保育の充実</b> 病気回復期の子どもを預かる病後児保育事業(市内2か所で実施)について、施設を活用した情報提供等の検討を含め、一層の充実を図る。病後児保育事業実施施設にコーディネート機能を付与し、送迎サービス等、家庭の状況に応じて最適なサービスを提供するネットワーク事業を検討する。	継続	子育て支援課	実施	市内2箇所で開催している病児・病後児保育施設について、市民へのPR等を含め一層の充実を図る。
0702				保育課		
0701	10 重- 13	<b>病児保育の実施</b> 医療機関附属の病後児保育室で病児を受け入れることを実施していく。	新規	子育て支援課	実施	市内にある病後児保育室2施設のうち1施設にて病児の受け入れを実施した。
0702	11 重- 13	<b>休日保育の検討</b> 保護者の就業形態の多様化から、仕事と子育ての両立支援として、日曜日や祝日の休日保育の実施検討を推進する。	継続	保育課	検討	新規開設保育園での休日保育実施について検討を行った。
0704	12	<b>ショートステイ事業の充実</b> 児童養護施設における短期宿泊型保育事業について、地域のニーズに対応できるように、施設や他組織と連携を図りながら充実する。	継続	子ども家庭支援センター	継続	・年間延べ利用日数217日
0703	13	<b>学童クラブ運営の充実</b> 小学校4年生以上の保育は「遊びの学校」事業に移行し、小学校3年生までを現施設で保育することや、就労家庭・ひとり親家庭等の保護の必要な子どもの保育環境を整備すること、時間延長の検討、サービスの充実を図るための運営のあり方について見直していく。 環境が整備された学童クラブ施設の開放を基本として、午前中は乳幼児とその保護者のために開放し、子ども同士の遊び場や保護者たちの仲間づくりを支援する。 また、老朽施設の改善と事業内容を充実するため、施設整備をすすめる。	継続	児童青少年課	実施 検討	上向台第二学童クラブを開設、芝久保学童クラブの定員超過状況が緩和した。 向台小学校の生徒数増加に伴う対応として、第三学童クラブの設置について検討した。 小学校の統廃合に係る学度クラブ整備について検討した

**子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票**

4 市民参加型の子育ちと子育て家庭支援

4-1 子どもと家庭の支援

4-1-1 子育て期の支援

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	22.4月組織改正	24年度	
				担当課	実績	具体的な取り組み内容
0704	14	ファミリー・サポート・センター事業の充実(再掲) 仕事と育児の両立や、在宅で子育てをしている家庭への支援の環境整備の一環として、保育ニーズに対応した相互支援体制を充実するため、ファミリー・サポート・センターに関する情報をわかりやすく提供する方法、利用規則の改善や障害児利用の充実、サポート会員の養成プログラムの内容および方法の充実を総合的に再検討する。 市内施設(保育園・幼稚園・学童クラブ等)と連携して、不安なくファミリー・サポート・センターを利用できるようにするための広報を実施する。	継続	子ども家庭支援センター	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファミリー・サポート・センター事務局との連絡会議を実施し、相互理解を図った。</li> <li>サポート会員ステップアップ研修で障がいのある子どもについて学び、18人が出席した。</li> <li>会員交流会を2回実施し、56人が出席した。</li> </ul>
2002				社会福祉協議会	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>市からの委託を受けて実施</li> <li>ステップアップ講習会「障がい児の預かりについて」特別支援学校教諭による講習会を実施</li> <li>養成講習会「子どもを安全に預かるために」の講座を3時間に延長し、実施</li> <li>会員交流会を市内2か所(保谷地区・田無地区)で、ヨガ体験教室を実施</li> <li>長時間の子どもの預かりについて、年齢(月齢)に応じた目安を設定</li> </ul>
0704	15	出産直後及び里帰り出産後の支援の充実 「こんにちは赤ちゃん訪問」や育児支援ヘルパー派遣制度等を活用して、出産直後及び里帰り出産後の家事や子どもの世話などを支援するシステムを充実する。	継続	子ども家庭支援センター	継続	「こんにちは赤ちゃん」事業を実施している部署と連携し、出産後で支援が必要な家庭の情報を共有した。
0605				健康課	継続	こんにちは赤ちゃん訪問の充実と、要支援家庭について早期に支援ができるように、子ども家庭支援センターとの連携をはかっている。
0701	16	ホームヘルパー派遣事業の推進 育児や家事などの負担を軽減するため、ホームヘルパー派遣事業を推進する。  (再掲) 4-1-4	継続	子育て支援課	実施	ひとり親家庭へのホームヘルプサービス 15世帯 546回
2002				社会福祉協議会	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民参加型有償家事援助サービスとして、産前産後や育児者の体調不良時に家事援助などを提供した。</li> <li>相談件数19件</li> <li>利用件数:5件(登録6件)</li> <li>利用回数:55回</li> </ul>

**子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票**

4 市民参加型の子育ちと子育て家庭支援

4-1 子どもと家庭の支援

4-1-1 子育て期の支援

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	22.4月組	24年度	
				組織改正	実績	具体的な取り組み内容
0704	17重-13	在宅児への一時保育サービス等の充実 子どもが保育園や幼稚園へ通っていない子育て家庭が利用できる一時保育の拡充、子育て親子の交流の場の提供、子育て相談の充実、保育サービス情報の提供など、在宅で子育てをしている家庭への子育てサービスの充実を図る。	継続	子ども家庭支援センター	継続	・母子保健、地域子育て支援センター、児童館、保育園等と連携をとりながら情報の提供を図った。 ・のどか広場とピッコロ広場で誕生日会や父親支援事業を行い、広場に集うきっかけ作りを行った。
保育課				継続	各基幹型保育園に配置されたコーディネーターを中心として地域連絡会を開催した。	
児童青少年課				継続	各児童館における子育て支援に係わる事業を実施した。児童館と基幹型保育園との連携事業も定期的に実施した。絵本紹介を壁面掲示をしたり、おたよりなどで保護者向けに情報提供をした。	
0702	18重-13	保育園の入所枠の拡大 現在、市内保育園の待機児はほとんどが0～3歳児のため、既存の保育園での0～3歳児受入枠を拡充し、待機児の解消を図る。	継続	保育課	拡充	・私立認可保育園1園を開設し定員60名の入所枠を拡大した。 ・平成25年7月開所私立認可保育園（定員96名）開設準備
0702	19重-13	認証保育所等の拡充と保護者助成の充実 待機児解消のため認証保育所等の受入枠を拡大するとともに、保護者の負担を軽減するため保護者助成の充実を図る。	継続	保育課	拡充	共同実施型家庭的保育を導入し、10名の枠を拡大。保育ママ4名程度新たに認定することによる20名の枠を拡大。
0701	20重-13	私立幼稚園の預かり保育推進等の検討 待機児の解消を図るため、私立幼稚園の預かり保育推進等について検討する。	新規	子育て支援課	実施	西東京市内の私立幼稚園における預かり保育の拡充を図るため、幼稚園に対して補助金を交付
0701	21	就園奨励事業の推進 私立幼稚園での幼児教育の振興と保護者負担の軽減を図るため、就園奨励の充実・推進について、国、都に働きかける。	継続	子育て支援課	継続	国や都に説明会等において充実を働きかける。
0701	22	私立幼稚園運営助成の充実 私立幼稚園の運営助成の拡充について検討するとともに、国・都に働きかける。	継続	子育て支援課	継続	国や都に説明会等において充実を働きかける。
0701	23	駅周辺への乳幼児施設設置の検討 保護者の就労形態の多様化、通勤時間の増加などに配慮し、交通アクセスのよい場所への乳幼児の相談、一時保育、たまり場の設置を検討する。	新規	子育て支援課	検討	調査検討
0703	24	出前児童館の充実(再掲) 地域特性を考慮し、出前児童館事業を推進する。実施に際しては子ども参画を視点に入れ、学童クラブや学校との連携を深めながら内容の充実を図る。 1-2-2	継続	児童青少年課	継続	伝承遊びや集団遊び等地域特性に応じた出前児童館を実施した。

**子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票**

4 市民参加型の子育ちと子育て家庭支援

4-1 子どもと家庭の支援

4-1-1 子育て期の支援

				22.4月組 織改正	24年 度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0402	25	<b>育児休業相談・支援事業の検討</b> 育児休業の奨励や子育てに理解があり、子どもにやさしい職場環境整備を推進している企業を表彰し、その支援を検討する。	新規	産業振興課	未実施	なし
0404				協働コミュニティ課	実施	「男女共同参画週間」のイベントや、西東京市男女平等情報誌「バリテ」を通してワーク・ライフ・バランスの推進を図った。
0704	26	<b>父親の育児参加の推進(再掲)</b> 子育ての男女共同参画を推進するため、男性が育児休業や子育て休暇をとりやすい職場環境づくりや育児休業法の周知徹底、企業に対する啓発を図る。 男性の育児や家事への参画を促すため、男性への学習機会や情報の提供を推進する。そのために、男性が参加しやすい企画や事業を、実施曜日や時間帯等を考慮しながら実施する。 3-1、(再掲)3-2-2-(1)	継続	子ども家庭支援センター	継続	・広場で父親参加の交流事業を12回実施し、延456人が参加した。
0404				協働コミュニティ課	実施	「男女共同参画週間」のイベントとして、男性の育児参加を促すワーク・ライフ・バランスの講演会を平成24年7月7日(土)に開催。参加者28名 また、男女平等推進センター パリテの登録団体「西東京市バパクラブ」が企画した「家庭・地域・育児を楽しむ父親学級」全6回(毎土曜日)の講座が、NPO等企画提案事業の新規チャレンジ部門で採択され、実施した。
1603				公民館	継続 試行	・親子いろいろ体験講座「お父さんと味噌作りに挑戦しよう」を実施 父と子18人が参加した。
0605				健康課	継続	ファミリー学級 1コース2日間 16回開催(2日目土曜日開催)先輩パパの話を開催した。
0402	27	<b>労働時間短縮(勤務時間短縮等の周知・支援)の推進</b> 家庭での子育ての重要性を認識し、家族が一緒に過ごす時間が多く持てるよう、労働時間の短縮についての企業啓発、さらには実施企業への支援を推進する。 (再掲)3-1	継続	産業振興課	継続	平成24年7月1日から改正育児・介護休業法が全面施行され、そのパンフレットを商工会に配布した。

**子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票**

4 市民参加型の子育ちと子育て家庭支援

4-1 子どもと家庭の支援

4-1-1 子育て期の支援

				22.4月組 組織改正	24年 度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0404	28	再雇用制度に対する情報提供の充実 出産・育児による離職者が、職場への復帰や再就職がしやすくなるように、雇用情報の提供を充実する。	継続	協働コミュニティ課	継続	共働き家庭を選ぶ家庭が、どうしても楽しくできるかを、経済的、国際的視野で学ぶ講座を保育付きで開催。参加者17名。保育18名
0402				産業振興課	実施	第1回就職支援セミナー平成24年6月26日、27日、28日実施。セミナー参加者141人。保育サービス合計14人。 第2回就職支援セミナー平成24年10月23日、24日、25日実施。セミナー参加者129人。保育サービス合計3人。 女性のための再就職支援セミナー平成25年2月22日実施。セミナー参加者40人。保育サービス7人。 若者向け就職支援セミナー平成25年2月28日実施。セミナー参加者3人、個別相談3人。
0701	29	母子福祉資金貸付事業の推進 ひとり親家庭の子育て負担を軽減するため、母子福祉資金貸付事業を継続する。	継続	子育て支援課	実施	引き続き実施
0701	30	国、東京都等の補助活用の推進及び制度変更等への対応 子育て支援にかかる国や都の補助制度等の活用を促進する。また、国、東京都等の制度変更等に対しては、必要に応じた子育て支援策を検討、実施する。	継続	子育て支援課	実施	引き続き実施。
1999				関係各課		
0701	31	子どもの医療費の負担軽減 子どもの保健の向上と健やかな育成を図るため、子どもに係る医療費の一部を助成することによって子育て支援に資する。	継続	子育て支援課	実施	引き続き実施
0701	32	子ども手当の実施 国が創設する子ども手当を支給することにより、子育て期の親の経済的負担を軽減する。	新規	子育て支援課	実施	国の制度改正に伴い、24年度から児童手当を支給した。

**子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票**

4 市民参加型の子育ちと子育て家庭支援

4-1 子どもと家庭の支援

4-1-2 障害のある子どもを育てる家庭の支援

				22.4月組 組織改正	24年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0704		<b>子ども総合支援センターの充実(再掲)</b> 子育てに関する相談・情報等を総合的に扱う子育て・子育て施策の拠点として整備した、こどもの発達センターと子ども家庭支援センター機能を併せ持つ施設である「子ども総合支援センター」の一層の充実を図っていく。支援コーディネーター(専門相談員)を配置し、支援を必要とする児童・家庭に対する相談やトータル的な支援を実施する。支援にあたっては、子どもが地域の中で育つことを基本とし、各部署の連携を強化するためのコーディネート機能を持って、地域子育て支援センター等の関係部署との連携を強化する。また、虐待などの要保護児童の早期発見や適切な保護を行うために、関係機関との連携や情報共有を強化し、虐待防止に関する取り組みを充実する。		子ども家庭支援センター	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関との連携会議や、要保護児童対策地域協議会をおし、要支援家庭や、被虐待児童の保護、支援等を行った。</li> <li>こどもの発達センターと子ども家庭支援センターの連携を図り、支援にあたった。</li> <li>要保護要支援の未就学児に対して、母子保健分野と地域子育て支援センターと3者で協議する場を設け連携を図った。</li> </ul>
0702	1重-11	4-1-1	継続	保育課	実施	保育園において、要保護が疑われる園児を発見した場合は、関係機関に通告するとともに、連携を図り、園児の支援体制も整備している。
0605				健康課	継続	要保護児童対策の観点から、母子保健事業を通じ予防に取り組み、子ども家庭支援センターを中心とした関係機関との連携を深めた。また、双方の役割や機能について確認しながら支援が途切れることが無いように努めた。
0704		<b>相談から、フォローアップまでを行う事業の展開</b> 相談からフォローアップまでを総合的に支援するため、子ども家庭支援センターに支援コーディネーター(専門相談員)を配置し、医療・福祉・教育機関と連携して、支援を必要とする子どもへのトータル的な支援を実施する。		子ども家庭支援センター	実施	発達支援コーディネーターが中心となり、年100件以上の相談を受けた。また、関係幼稚園・保育園には各職員も園訪問を行ない、トータルな支援に努めた。
0605	2重-15		継続	健康課	継続	電話・来所の相談、また関係機関とも連携をとりながら相談支援の継続と充実を図る。
0704	3重-14	<b>障害のある学齢児の療育・リハビリ機能の充実</b> 子ども総合支援センターでの療育・リハビリを提供する。	継続	子ども家庭支援センター	継続	ひいらぎ、分室ひよっこでの言語・身体機能訓練の回数を調整し、利用者が利用しやすい配慮を行った。



**子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票**

4 市民参加型の子育ちと子育て家庭支援

4-1 子どもと家庭の支援

4-1-2 障害のある子どもを育てる家庭の支援

				22.4月組 組織改正	24年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0604	4 重- 14	<b>障害のある子どもの療育・教育相談事業の推進（再掲）</b> 電話・来所・巡回等、多様な形態での療育や教育に関する相談を推進する。 早期から障害児の相談を受けるとともに、就学相談を適切にすすめられるよう、こどもの発達センター(子ども家庭支援センター)、幼児施設など関係機関とより一層の協力・連携を図る。 就学後も、相談事業の継続と支援の充実を図る。 乳幼児期からの成長過程に応じて、切れ目ない支援を実施できるよう制度改善を実施する。 3-2-2(3)	継続	障害福祉課	継続	電話・来所の相談、また関係各機関とも連携をとりながら相談支援の継続と充実を図った。
0704				子ども家庭支援センター	実施	発達支援コーディネーターが年間100件以上の相談を受け、関係機関との連携業務では毎月数回の園訪問を行うなど相談・連携の充実が図れた。
1505				教育支援課	継続	市立小・中学校特別支援学級(固定制)、都立特別支援学校(盲・ろう・養護)への就学・転学相談、通級への入級相談を行った。学校において臨床心理士(週1回派遣)による相談を行った。保育園に対して、一定期間臨床心理士を派遣し、保育士、保護者の相談に応じた。また保護者の希望により保育園や、療育施設と連携して「就学支援シート」の作成を依頼し、就学先の小学校へ送付し継続した支援を円滑に出来るように取組んだ。
0702	5 重- 14	<b>障害児保育の充実(入所型と通所型の障害児保育の充実と推進)</b> 保育園での入所型障害児保育の充実及び通所型障害児保育の検討を推進する。また、学童クラブの利用の推進と、児童館での放課後活動事業を促進する。指導相談の充実に努める。	継続	保育課	継続	・入所型障害児保育は全園で実施した。通所型障害児保育については未実施。
0703				児童青少年課	継続	児童館では、ノーマライゼーションの理念に基づき一般健常児同様にハンディキャップをもつ児童の受入れた。学童クラブでは小学6年生までの障害児の受け入れを実施した。
0704				子ども家庭支援センター	継続	平成24年11月に通所型障害児保育の検討会を行った。
0701	6 重- 14	<b>障害児の幼稚園入園に対する支援の推進</b> 障害のある子どもの幼稚園入園や、入園後の支援を検討する。	新規	子育て支援課	検討	調査検討

**子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票**

4 市民参加型の子育ちと子育て家庭支援

4-1 子どもと家庭の支援

4-1-2 障害のある子どもを育てる家庭の支援

				22.4月組 組織改正	24年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0703	7 重- 14	障害児放課後活動としての常設場確保  障害のある子どもたちが、放課後や休日に充実した時間が持てるよう、放課後活動の常設場所の確保を検討する。学齢児対象としては、児童館での放課後活動を推進する。	継続	児童青少年課	検討	再編成に伴う児童館の運営方法中で障害児の対応についての検討した、学童クラブとの関係性などの中で障害のある児童への基本的考え方について検討した。
0701				子育て支援課	検討	調査検討
0604				障害福祉課	継続	委託事業・さざんかクラブ 開所日数100日、利用延べ人数2403名 補助事業・ばんび 開所日数96日、利用延べ人数759名  なお、さざんかクラブ、ばんびそれぞれについて、障害者自立支援法又は児童福祉法上の事業への移行を検討した。
0701	8 重- 14	障害児のいる家庭へのホームヘルパー派遣事業の推進  障害のある子どもとその家族へ、必要に応じて介護及び家事ヘルパーを派遣し、子育て支援をする。	継続	子育て支援課	実施	関係各課と連携して取り組んだ。
0604	9 重- 14	緊急入所事業の実施  障害のある就学児童とその家族を対象とした施設緊急一時保護事業を活用することにより、緊急時の支援をする。	継続	障害福祉課	継続	心身障害者(児)施設緊急一時保護事業実績 利用実人数19名、利用延べ日数209日
0604	10 重- 14	障害児を育てる親のレスパイトケア機能の実施  障害のある子どもを育てる親の負担を一時的に緩和すること(レスパイトケア)により、その後の子育ての活力を回復するため、短期入所事業や就学児童の日中一時支援事業を実施する。	継続	障害福祉課	継続	自立支援法に基づき実施
1501	11 重- 14	特別支援教育の充実  障害のある児童・生徒の特別な教育的ニーズに応え、学校が、家庭や地域社会、関係機関と連携し、一人ひとりの能力や可能性を最大限に伸ばす多様な教育を展開するよう努める。 中学校の通級制度を開設する。 小学校において巡回指導員、保護指導員配置事業を実施し、通常学級で学ぶ障害のある児童への対応を図る。	継続	教育企画課	継続	特別支援教育検討委員会を設置し、特別支援学級の増設について検討した結果、すみやかに固定学級を開設していく必要があるとの方向性を確認した。
1503				教育指導課	継続	特別支援教育検討委員会及び作業部会を設置し、特別支援教育に関する現状・課題の分析を行うことにより、本市としての特別支援教育の在り方や方向性及び具体的な方策を検討した。

**子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票**

4 市民参加型の子育ちと子育て家庭支援

4-1 子どもと家庭の支援

4-1-2 障害のある子どもを育てる家庭の支援

				22.4月組 組織改正	24年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
1999	12 重- 14	特別支援学校の充実及び市外にある特別支援学校への通学者に対する取り組みの充実  市外にある特別支援学校通学者やその保護者に、地域情報提供の充実と地域との結びつきを強める取り組みの充実を図る。	継続	関係各課		
0703	13 重- 14	障害者、異年齢世代との交流事業の推進  障害のある子どもも、健常児も、年齢に関わりなく交流することで、情報交換とノーマライゼーションの啓発を図る。	継続	児童青少年課	継続	児童館ではノーマライゼーションの理念に基づき一般健常児同様にハンディキャップをもつ児童の受入れた。学童クラブでは引き続き、障害児の受け入れ。その中で、健常児、障害児が隔てなく、年齢関係なく交流することで、ノーマライゼーションの啓発を行った。
0702				保育課	継続	市内22園の認可保育園において、保育に欠ける障害のある子の受入を実施した。また、通所訓練施設と保育園の統合保育も行った。
0704				子ども家庭支援センター	継続	しもほうや保育園との交流を月1回行った。住吉会館交流行事は開催日が水曜日になってしまい、都合がつかず参加できなかった。
0604				障害福祉課	継続	障害者週間の事業として、12月7日にアスタ2階センターコートにおいて、市内18の障害者団体等の活動内容や作品の展示、手作り品の販売を行った。障害の有無や年齢にかかわらず、交流する機会を設けることにより、ノーマライゼーションの啓発を図った。
0701	14 重- 14	障害児がいる世帯への手当(児童育成手当(障害手当)・特別児童扶養手当)の充実  児童育成手当、特別児童扶養手当の充実等、障害児がいる世帯への支援の充実を国や都に働きかける。	継続	子育て支援課	継続	引き続き実施する。

**子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票**

4 市民参加型の子育ちと子育て家庭支援

4-1 子どもと家庭の支援

4-1-3 外国籍の子どもを育てる家庭の支援

				22.4月組 組織改正	24年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
1503	1	外国人や帰国児童・生徒への日本語指導の充実 外国人や帰国児童・生徒に対し、パンフレット等の配布による日本語講座の紹介、学校への日本語指導員の派遣事業、年間を通じて通級できる日本語適応教室の実施形態の見直しと利用促進を図る。	継続	教育指導課	検討	・校長からの依頼に基づき、日本語指導員の派遣を実施した。 ・日本語適応教室での通室による指導については、通室者がいないので実施形態を検討した。
1503	2	個別に指導できる指導者の確保 学校での学習内容を個別に補助できる指導者の確保を推進する。	継続	教育指導課	継続	・西東京市多文化共生・国際交流センターと連携し、引き続き指導者の確保を図った。
0403	3 重-4	外国語パンフレット・冊子に関する情報提供の充実 既存の外国語のパンフレット・冊子等の情報提供を、外国人登録者数等の変化に応じて継続して整備する。	継続	文化振興課	実施	市報から必要な情報を抜粋し、平易な日本語及び英語・中国語・ハングルで毎月1回「くらしの情報」を発行した。毎月560部。
1999				関係各課		
1604	4	外国語本の整備の推進 外国語の絵本など、外国語の本の整備・提供を充実する。	継続	図書館	継続	図書館利用者のリクエストに対応して、購入した。
0403	5	外国語の翻訳サービスシステムの充実 保育園や幼稚園、学校などから配布されるさまざまな資料や書類を、外国語に翻訳をするサービスを検討する。	継続	文化振興課	実施	必要時に業者に翻訳依頼を行うための予算計上を行った。福祉関係資料や通訳派遣事業資料等の翻訳を行った。

## 子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

### 4 市民参加型の子育ちと子育て家庭支援

#### 4-1 子どもと家庭の支援

##### 4-1-1 ひとり親家庭の支援

				22.4月組 組織改正	24年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0701	1	<b>母子自立支援プログラム策定事業の推進</b> 母子家庭の生活の自立と安定のために母子自立支援プログラム策定事業を推進する。 就業支援・相談体制等、母子家庭が地域の中で安心して子育てできるよう支援していく。	継続	子育て支援課	実施	プログラム策定件数 26件 (うち面接2回以上 26件)
0701	2	<b>ホームヘルパー派遣事業の推進(再掲)</b> 育児や家事などの負担を軽減するため、ホームヘルパー派遣事業を推進する。  4-1-1	継続	子育て支援課	実施	ひとり親家庭へのホームヘルプサービス 15世帯 546回
2002				社会福祉協議会	実施	・住民参加型有償家事援助サービスとして、産前産後や育児者の体調不良時に家事援助などを提供した。 相談件数19件 利用件数:5件(登録6件) 利用回数:55回
0701	3	<b>母子家庭自立支援給付金支給事業の推進</b> 母子家庭自立支援教育訓練給付金支給事業と母子家庭高等技能訓練促進費等支給事業を実施する。	新規	子育て支援課	実施	引き続き実施
0701	4	<b>母子保護の実施</b> 母子家庭の生活自立のための支援を実施する。	継続	子育て支援課	実施	引き続き実施
0701	5	<b>ひとり親家庭等医療費助成事業の充実</b> ひとり親家庭等の親や子どもが通院又は入院による治療を受けた場合、費用の一部を助成する制度の充実を都に働きかける。	継続	子育て支援課	実施	引き続き実施
0701	6	<b>母子家庭就学支度金貸付事業の充実</b> 母子家庭福祉資金の就学支度資金貸付の充実を国や都に働きかける。	継続	子育て支援課	実施	引き続き実施
0701	7	<b>児童扶養手当・児童育成手当(育成手当)の充実</b> 児童扶養手当、児童育成手当の充実を国や都に働きかける。	継続	子育て支援課	実施	引き続き実施

**子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票**

4 市民参加型の子育ちと子育て家庭支援

4-2 保健・医療

4-2-1 母子保健体制の整備・充実

				22.4月組 組織改正	24年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
		<b>新生児訪問等の推進</b>				
	1 重- 15	「こんにちは赤ちゃん訪問」を実施し、新生児・保護者の心身の状況及び養育環境の全件把握に努めるとともに、子育てに関する情報提供をおこなう。連絡が取れないすべての家庭に継続的に働きかけ、健康や発達等の状況を把握する。	継続	健康課	継続	妊娠届出時に「こんにちは赤ちゃん訪問」の説明を行うことで訪問しやすい状況を作っている。 こんにちは赤ちゃん訪問において、連絡のとれない家庭への訪問を前年以上に実施し、新生児の全件把握につとめた
	0704	「こんにちは赤ちゃん訪問」や健診未受診者及び必要な子どもについて実施している訪問型相談について、他機関や関係施設との連携を強化し、産後うつ・虐待などの未然防止・早期発見・解決と、子どもの成長発達の促進を図る。また、乳幼児の家庭への家事援助支援のしくみを構築する。	継続	子ども家庭支援センター	実施	子育ての支援が必要と思われる家庭に対し、育児支援訪問事業を延46日実施した。
	2 重- 15			健康課	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種健診の未受診者の把握と地区担当フォローを充実。</li> <li>他部門との連携の推進を図った。</li> <li>【エジンバラ】を指標の一つとして訪問指導及び以後の個別ケアを充実させている。</li> <li>こんにちは赤ちゃん訪問において、連絡のとれない家庭への訪問を前年以上に実施し、新生児の全件把握につとめる</li> </ul>
	0701			子育て支援課	検討	調査・検討
		<b>母子保健と保育の連携強化</b>				
	0704	新生児訪問や乳幼児健診などの母子保健事業と市内関係機関や施設との連携を強化し、妊娠から出産、子育て不安や小児疾患、障害、児童虐待、養育力不足などの要保護児童や家庭に対し、切れ間のない支援を実施する。 また、母子保健事業を子育て支援事業において統一に行えるよう、行政組織のあり方を見直す。	継続	子ども家庭支援センター	継続	要保護児童や家庭に対して切れ間のない支援を実施するため、要保護児童対策地域協議会実務者会議やケース検討会議を通じて、母子保健分野と基幹型保育園地域子育て支援センターと3者間で情報共有を行った。
	0605			健康課	継続	・関係機関との会議や連絡会への出席や情報提供を通して切れ間のない支援が行えるよう努めた。
	0702			保育課	継続	関係機関との連携会議やブロック会議に保健師が参加し事業についての連携を深めた。また、母子保健と協力し離乳食講習会を実施した。 母子保健も含めた連携の仕組みを検討した。
	0701			子育て支援課	検討	検討

**子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票**

4 市民参加型の子育ちと子育て家庭支援

4-2 保健・医療

4-2-1 母子保健体制の整備・充実

				22.4月組 組織改正	24年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0605	4	母子健康手帳交付及び乳幼児健診の活用による母子保健の推進  地域における妊娠期からの切れ目のない支援を展開するために、母子健康手帳を地域子育て支援センター(基幹型保育園)などで交付することを実施に向けて検討する。また、乳幼児健診を活用した健康教育・相談、情報提供を推進する。また、健診内容の統一を図るためのマニュアル整備、他部門(子育て支援、社会教育、学校、保育園等)との連携の推進、受診しやすいしくみと受診率低下の防止、育児グループの開催等、多角的に事業を実施する。	新規・継続	健康課	継続	。母子健康手帳については健康課窓口を中心としつつ、利便性から各出張所、子育て支援課、子ども家庭支援センターでも配布しているが、妊娠中～産後の養育等の相談がある市民も多く、健康課窓口を案内いただくこともあった。  ・1歳、2歳の相談会、育児相談等の各相談会や相談の場面を通して、育児や子どもの発育・発達について相談できる場を提供するとともに、それぞれの場を通して情報提供にもつとめた
0702				保育課	検討	調査・研究
0704	5	子育てに関する学習機会の充実(再掲)  妊産婦や乳幼児の健康増進のため、両親学級、育児学級注3)、各種の講習・講座・講演、健康教育・グループワークの機会や知識の普及、仲間づくりなどの内容を見直し、充実する。 新設した1歳児クラス・2歳児すくすくクラス事業の普及をさらに推進する。また幼児期だけでなく、思春期の子どもをもつ親に対する学習機会についても充実させる。  3-1、(再掲)3-2-2-(1)、3-2-2-(2)	継続	子ども家庭支援センター	充実	・西東京市私立幼稚園連絡協議会と共催により、子育て世代の保護者を対象とした講演会を開催した。 ・のどか広場、ピッコロ広場において図書等を活用した事業を実施した。
0605				健康課	継続	ファミリー学級・乳幼児健診、離乳食講習会、育児相談などでの栄養・食生活に関する相談や教育を実施。 とりわけ、離乳食講習会は需要が高いため、地域子育て支援センター(保育園)との連携をはかり、地域子育て支援センターで実施している離乳食講習会に関する情報提供を引き続き充実させた。
1603				公民館	継続	・保育付講座の実施 乳幼児を持つ女性対象の講座を実施 10講座 総計137回 延べ1,790人 ・保育付講座をPRするための「保育室プレ体験」6回 親子40組 ・情報の提供 掲示板、パンフレットコーナーでの情報の提供、問い合わせのあった市民への学習相談の実施
0701				子育て支援課	検討	検討

**子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票**

4 市民参加型の子育ちと子育て家庭支援

4-2 保健・医療

4-2-1 母子保健体制の整備・充実

				22.4月組 組織改正	24年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
		<b>育児・子育て相談事業の充実(再掲)</b>				
0704	6	母子保健事業の育児相談の充実、とりわけ訪問相談の充実を図る。子ども総合支援センター、地域子育て支援センター、保育園、児童館など、多様な場所で行われることになる子育て相談事業との役割分担と協働を推進する。各機関での相談が断片的な内容になることを防止するため、関係機関の連携を実施する。 地域の子育て経験者(先輩パパ・ママ)による子育て相談の実施を検討するとともに、中高生やその保護者のための相談体制を充実する。 新生児期からの訪問や健診事業などにおいて連絡を取ることができなかった家庭に対しては継続的な働きかけを実施する。	継続	子ども家庭支援センター	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育てに関するあらゆる相談に応じ、関係機関と連携して子育て家庭への支援に努めた。月～土まで相談を実施し、新規相談は649件であった。</li> <li>ピッコロ広場、のどか広場で、常時相談を受け、必要時は専門機関と連携をしながら、保護者の相談に応じた。</li> <li>子ども家庭支援センター事業を市広報に年1回掲載、小中学生向けリーフレット等を配布した。</li> </ul>
0605		3-2-2-(3)、(再掲)3-2-2-(4)		健康課	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファミリー学級、こんにちは赤ちゃん訪問、育児相談等の場を通して相談できる体制や情報提供に努めた。</li> <li>ファミリー学級では先輩パパからの話等、夫婦に相談できる体制について周知を図った。</li> </ul>
0702				保育課	継続	関係する機関(児童館、学童クラブ等)と連携した。 すみよし保育園の年間利用者数4,460人
0703				児童青少年課	継続	市内全児童館における子育て支援に係わる事業を実施した。 子育て相談事業のうち児童館が担うべき役割について検討した。
0605	7	<b>予防接種についての普及啓発の充実</b>  予防接種の重要性を啓発することで接種率を高め、乳幼児の健康を促進する。予防接種未接種者への勧奨を徹底する。	継続	健康課	継続	予防接種の変更点や情報については、個別通知の際の周知に加え、ホームページやこんにちは赤ちゃん訪問等を通して迅速な情報提供に努めた。 子宮頸がんワクチンについては対象となる生徒向けに市内各中学において説明会を開催した



**子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票**

4 市民参加型の子育ちと子育て家庭支援

4-2 保健・医療

4-2-2 医療

				22.4月組 組織改正	24年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0605	1	<b>かかりつけ医の推進</b> 1歳6か月児医科健診の個別化に伴い、母子保健とかかりつけ医との連携の重要性が高まっている。専門相談と個別支援が円滑におこなえるようなシステムを構築していく。	継続	健康課	継続	・1歳6か月児健診のかかりつけ医との連携を引き続き強化している。 ・各健診、各相談・教育事業において、かかりつけ医の普及、啓発につとめた。
0605	2	<b>かかりつけ歯科医の推進</b> 1歳6か月児歯科健診の個別化に伴い、必要性が一段と高まった「かかりつけ歯科医」を推進するとともに、小学校・中学校の学校歯科保健を充実することで、子どものむし歯予防に努める。	継続	健康課	継続	・1歳6か月児歯科健診の個別化、5歳児歯科健診を通じ、かかりつけ歯科医制度を推進している。 ・1歳児お誕生相談会、2歳児すくすく相談会、お口の健康支援室事業において、普及啓発、周知を行った。
1502				学校運営課	継続	・前年度同様に継続して実施（小・中学校75回実施）
0605	3	<b>小児救急医療体制の充実</b> 北多摩北部医療圏との連携により、小児科医師のいる救急医療機関を確保し、小児救急医療体制の充実を図る。	継続	健康課	継続	・多摩北部医療センターで毎週月曜日～金曜日の週5日間実施 ・佐々総合病院で、毎週月曜日、水曜日、金曜日の週3日間実施
0605	4	<b>産科のある医療機関とのネットワークの充実</b> 市内外の産科のある医療機関との連携を強化し、母子の健康管理・養育支援を充実する。	継続	健康課	継続	・西東京市医師会の産科医会と市の連絡会を設置し、双方の現状を確認・共有した。 ・保健所が主催する会議に継続参加

**子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票**

4 市民参加型の子育ちと子育て家庭支援

4-2 保健・医療

4-2-2 医療

				22.4月組 組織改正	24年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0605	5	保健所との連携強化による母子保健サービスの推進 保健所と母子保健担当部署等の連携・協働により、効率的・効果的なサービスを提供する。	継続	健康課	継続	各種連絡会等を通して情報共有に努めた
0605	6	アレルギー相談の実施 乳幼児健康診査・育児相談等で寄せられる、子どものアレルギーに不安や悩みを持つ親からの相談に対し、適切な情報提供や栄養相談などの支援を実施する。	継続	健康課	継続	各種事業を実施した。
0704	7	心身の思春期相談事業実施の検討 第二次性徴による心身の変化に対し、気軽に相談できる場の整備を検討する。	新規	子ども家庭支援センター	実施	子ども家庭支援センターが子ども自身からの相談も受け付けている機関であることを周知するために、小学5年生、中学2年生にのどか携帯用カードを約3,000部、小学4年生から中学3年生までにリーフレットを約9,100部配布した。
0605				健康課	継続	広報だけではなく、各事業やホームページでの周知など、周知方法を拡大した

**子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票**

4 市民参加型の子育ちと子育て家庭支援

4-3 教育

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	22.4月組織改正	24年度	
				担当課	実績	具体的な取り組み内容
0404	1	<b>子どものための消費者教育の推進</b> 現在実施されている子どものための消費者教育の充実を図るとともに、中・高校生を対象にキャッチ商法などの事例を提示し、子どもへの啓発活動に努める。	継続	協働コミュニティ課	継続	夏休み中に親子を対象とした講座を実施。 小・中学校に対し、出前授業利用のPRを実施
1503				教育指導課	継続	・都から配布されるリーフレット等を活用し、各学校の指導計画に基づき、社会科・家庭科等の授業等を通し推進した。
0501	2	<b>環境教育の推進</b> 学校における総合的な学習の時間を中心に環境教育を実践し、みどりのカーテンづくりなどを通じて市内の自然環境への関心や保全への取り組みを推進する。  (再掲)4-4	継続	環境保全課	継続	「西東京市の環境」を発行し、市内小学校4年生に配布。一部、文言やデータ等修正した。2,200部発行。
1503				教育指導課	継続	・6月に全小学校の第5学年において、「CO2削減アクション月間」を設定し、家庭でのCO2削減に取り組んだ。
0403	3	<b>国際理解教育の推進</b> 我が国の伝統や文化を尊重し、外国の文化や芸術とのふれあいや外国人との交流を深めるなど、国際理解教育を推進する。	継続	文化振興課	実施	・6月3日日本語教室防災体験ツアー ・6月17日留学生ホームビジットを実施。 ・10月14日日本語スピーチコンテスト ・7/2、10/27、2/14世界とつながろうwith Kids ・3月16日子ども対象英語で楽しく
1503				教育指導課	継続	・総合的な学習の時間において、我が国の伝統や文化を尊重する学習、異文化に触れる学習及び外国人との交流を図った活動を学校の実態に応じて引き続き実施した。
1503	4	<b>情報化社会に対応した子どものためのメディアリテラシー教育の推進(再掲)</b> 1-2-3	継続	教育指導課	実施	・情報教育担当者連絡会を年間2回実施し、情報教育の充実を図る。また、引き続き調べ学習や総合的な学習の時間では、各学校の指導計画に従って、コンピュータを活用して指導を実施した。 ・各学校の実態に応じて、情報教育年間指導計画に基づいてメディアリテラシーの育成を図るために計画・指導の改善充実を図った。

**子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票**

4 市民参加型の子育ちと子育て家庭支援

4-3 教育

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	22.4月組織改正	24年度	
				担当課	実績	具体的な取り組み内容
0403	5	<p><b>人としての権利を尊重する教育の推進（再掲）</b></p> <p>外国人や障害者・高齢者など、お互いの違いを認め合う意識を育む教育の推進と、すべての教育活動を通じた人権・障害者理解の取り組みを地域や学校で推進する。 関係部署の連携を強化し、各学校に中核となる教員を育成する研修実施等を推進していく。</p>	継続	文化振興課		
0404				協働コミュニティ課	継続	「人権の花」「人権メッセージ」「人権作文」など小中学生を対象とした人権啓発活動の実施（人権擁護委員との共催）、人権パスハイク（国立ハンセン病資料館・多磨全生園の見学）の実施
1503				教育指導課	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市立学校において人権教育の全体計画及び年間指導計画に基づき、全教育活動を通して人権教育を実施する。特に、総合的な学習の時間などで障害者理解の学習を行った。</li> <li>・人権教育推進委員会に各学校の担当者の出席を求め研修を実施し、その成果を各学校で周知した。</li> </ul>
1505	6	<p><b>スクールカウンセラー派遣の充実と連携の強化（再掲）</b></p> <p>中学校には、東京都のスクールカウンセラーが配置されているが、同様に小学校にも配置されるよう東京都に要請していく。また、小学校に派遣している心理カウンセラーとの連携を強化し連絡会を開催するなど、いじめや不登校等の問題に対応する体制づくりを一層推進する。</p> <p>（再掲）1-1-3</p>	継続	教育支援課	充実	都スクールカウンセラーが配置されていない小学校には、引き続き教育相談センターから心理カウンセラーを派遣した。都に対しては、全小学校へのスクールカウンセラーの配置の要望を引続き実施した。結果、平成25年度から中学校と同様に全校に配置することとなった。
1501	7	<p><b>西東京市教育関係者連絡会議の検討</b></p> <p>公・私立学校の関係者を中心とした情報交換の場の設定など、公立、私立一緒の場で、西東京市における教育について、定期的に話し合う場を検討する。</p>	新規	教育企画課	継続	公立学校は、校長会、副校長会等で情報交換を行った。私立学校に対しては、必要に応じて意見交換を行った。
0704		<p><b>幼・保・小・中学校の交流・連携の推進</b></p> <p>公立・私立の垣根を超えて、保育園や幼稚園、小学校、中学校との交流の機会を推進し、発達障害・要保護児童の支援に対する連携の強化と情報の共有化を図る。 要保護児童対策地域協議会の場も有効に活用していく。</p>		子ども家庭支援センター	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西東京市私立幼稚園連絡協議会、子育て支援部共催で「早寝、早起き、朝ごはんのすすめ～子どもの発達と生活リズム～」と題した講演会を実施した。参加者は253人であった。</li> <li>・幼稚園・保育園・小・中学校の代表者が出席する要保護児童対策地域協議会実務者会議で要保護・要支援児童についての情報共有等を行った。</li> <li>・市内の認証保育所を訪問し、要保護・要支援児童について情報共有を行った。</li> </ul>

**子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票**

4 市民参加型の子育ちと子育て家庭支援

4-3 教育

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	22.4月組織改正	24年度	
				担当課	実績	具体的な取り組み内容
1505	8		継続	教育指導課	継続	保育園や幼稚園、小学校、中学校との交流の機会を推進し、発達障害・要保護児童の支援に対する連携の強化と情報の共有化を図った。
0701	子育て支援課			調査・研究	各園において、地域の小学校との個別の連携をしているようである。	
0702	保育課			調査研究	調査・研究	
1601	9	地域の人材発掘・活用の推進（再掲） 子どもたちの地域での育ちを豊かなものにするため、さまざまな立場の市民が自分の経験や知識を生かして子どもたちに技や学びを伝えられるよう、地域人材の情報提供や、人材が活躍できる機会づくりを促進する。 人材発掘と人材活用事業の推進を並行して実施し、都立高校との連携や小中学校対象の各種教室の開催等を引き続き実施する。 1-2-1、(再掲)3-2-1	継続	社会教育課	実施充実	・人材情報の収集整備を行った（平成25年3月31日現在68人、128件登録） ・市民の人材情報の活用を促進するため、生涯学習人材情報登録者の自主企画講座一覧（平成25年3月31日現在28人から47講座の登録）を作成し、公民館・学校等関係機関へのPR、周知を図った。
2002		社会福祉協議会		実施	都立高校の奉仕活動授業での講演(保谷)。 小学校での総合的な学習の時間における福祉体験授業(11校26プログラム、車椅子体験・アイマスク体験・手話体験・点字体験・視覚障がい者講演・盲導犬利用者講演)を登録ボランティア・ボランティア団体などと実施。	
2003		シルバー人材センター		実施	小中学生対象各種教室の開催(継続) ○東伏見教室 その他教室 小学生習字 ○西原教室 学習教室 小学生算数・国語 中学生英語・数学 小学生対象夏休み無料手芸教室の開催(継続)	
1999		関係各課				

**子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票**

4 市民参加型の子育ちと子育て家庭支援

4-3 教育

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	22.4月組 組織改正	24年度	
				担当課	実績	具体的な 取り組み内容
1503	10	<p><b>学校へのパソコン設置の充実</b></p> <p>学校でのパソコン活用環境をインターネットに接続できたり、自主的に使用できる時間の確保など内容を充実するとともに、ネットワーク社会に対応できるような指導の充実を図るため、教員のICT環境の充実及び活用支援を実施していく。</p>	継続	教育指導課	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校セキュリティポリシーの改訂作業を行うとともに、「西東京市教育情報化推進計画」について3年間の総括を行い、報告書を作成した。</li> <li>引き続き、ICTサポート活用事業を実施し、「情報モラル教育」の更なる充実を図った。</li> </ul>
1503	11	<p><b>学校図書館の充実</b></p> <p>各校の蔵書の更新・拡充を計画的にすすめ、地域の学習センター機能の充実を図るとともに、選書や運営等への子ども参加を推進する。</p>	継続	教育指導課	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>相互貸借の研修会を実施し、システムに相互貸借管理を行った。</li> <li>蔵書点検の実施の拡充を行い、図書の正確な管理を行った。</li> </ul>
1502				学校運営課	実施	<p>図書購入費は各学校に配当し、児童・生徒の要望を取り入れ図書館の充実を図った。</p>
1604	12	<p><b>図書館事業の拡充</b></p> <p>子どもたちの心の成長にとって大切な本への関心を図るため、読み聞かせ事業、所蔵図書の充実に努める。</p>	継続	図書館	継続	<p>おはなし会ボランティア等の活用による図書館内でのおはなし会の充実</p> <p>職場体験、職場訪問、図書館見学、1日図書館員等の実施。</p> <p>図書館の推薦図書年齢別リスト作成、学校配布。</p>
1503	13	<p><b>図書館、学校図書館のネットワーク化の推進</b></p> <p>図書館から学校図書館への本の貸し出し、図書館から学校への図書の情報提供など、地域の図書館と学校図書館の連携を推進する。</p>	継続	教育指導課	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校図書館と公共図書館のネットワーク化を有効に活用し、司書教諭と図書館専門員を中心に連携を継続した。</li> <li>公共図書館の貸出しや利用マナーの学習、公共図書館からの団体貸出しによる、図書の充実等を図った。</li> </ul>
1604				図書館	継続	<p>配本及び回収車の定期的な運行。(運行回数50回)団体貸出の実施。学校図書館専門員への支援。学校図書館専門員連絡会に参加。</p>

**子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票**

4 市民参加型の子育ちと子育て家庭支援

4-4 子ども・子育て家庭のためのまちづくり

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	22.4月組織改正	24年度	
				担当課	実績	具体的な取り組み内容
0703	1重-3	<p><b>児童館の再編成と機能の充実(再掲)</b></p> <p>施設の建替えや改修を計画的にすすめる。児童館を、乳幼児・障害児・中高生等の多様なニーズに応えていくため、地域や役割ごとに機能を特化・充実させ、夜間や休日にも利用できるなど、魅力ある児童館へ再編成していく。同時に、運営方法についても子ども参加を促進したり、民間活力を導入する。子ども自身からの相談を受け止める児童館としての特性を十分に活かし、相談事業をより一層推進していく。</p> <p>1-1-2、(再掲)1-2-2、4-1-1</p>	継続	児童青少年課	継続	児童館再編成計画は平成25年度上半期中での完成を目指して、児童館再編成計画の作成に取り掛かった。また、中高生へのヒアリング等を実施して例月の事業計画を展開するなど、子どもの参画を進めた。
0703	2重-3	<p><b>「遊びの学校」事業の検討・実施(再掲)</b></p> <p>現行の小学校の校庭開放、地域生涯学習事業、出前児童館との連携を図りながら、放課後の子どもの安全・安心の活動拠点、居場所事業として「遊びの学校」事業を、国の「放課後子どもプラン」を視野に入れながら検討・実施する。実施にあたっては、地域の育成会や関連団体、地域市民の協力や参加を得ながら小学校施設を活用し、子どもが安心して集い・遊び・学べる場所とするためにプレイリーダーを配置していく。</p> <p>1-2-2、(再掲)3-2-2-(2)</p>	継続	児童青少年課	継続	出前児童館の開催や育成会と協力した行事などを継続的に実施した。放課後子ども教室は、2/19校で開設され情報共有を行う程度であった。
1601		社会教育課		実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後子供教室の都補助申請を実施した。</li> <li>・学童クラブとの連携を図るため、児童青少年課と協議を行った。</li> </ul>	
0411	3重-16	<p><b>防犯対策の充実(再掲)</b></p> <p>市内の公・私立学校関係者による連絡会の設置や合同パトロール・下校時間における防犯パトロールの実施、民生委員注1)・児童委員注2)、青少年育成会との定期的な協議と内容の充実を図る。また、不審者情報のネットワークづくりをすすめ、市内の犯罪発生状況に応じた各種情報を発信・共有するしくみを構築する。「できる人ができる時に・地域の目を光らせる見守り活動」を根付かせ、地域の防犯力を向上させることを通じて子どもへの見守りを強化する。防犯講演会などの啓発活動を実施して、防犯意識の高揚を図る。</p> <p>1-2-1</p>	継続	危機管理室(警察)	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下校時間帯における青色防犯パトロールの実施。</li> <li>・GW、全国地域安全運動期間中における地域合同パトロールの実施。</li> <li>・市報、ホームページ、各小学校に設置している防犯掲示板による広報啓発活動。</li> <li>・防犯活動団体への補助金交付及びリーダー連絡会の開催。</li> <li>・小学校における地域安全マップ作製支援の実施。</li> <li>・犯罪発生時における防犯活動団体などへのパトロール強化依頼の実施。</li> </ul>
0703		児童青少年課		継続	青少年育成会による通学路における「あいさつ運動」や「合同パトロール」などへの活動支援を実施した。危機管理室や市内全小学校と連携し、不審者情報等の共有を図った。	
1503		教育指導課		継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内全小学校の学校安全連絡会において、引き続き、地域支援による安全確保の取組を行った。</li> <li>・スクールガードリーダーを委嘱して全校を巡回して指導し、より安全対策の質を高める取組を行った。</li> <li>・安全教育の充実を図り、危険を予測し回避する能力を身に付けさせる指導を行った。</li> </ul>	

**子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票**

4 市民参加型の子育ちと子育て家庭支援

4-4 子ども・子育て家庭のためのまちづくり

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	22.4月組 織改正	24年度	
				担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0703	4 重- 16	<b>子どもと子育て家庭の防災防犯安全を確保する事業の推進(再掲)</b> 災害が発生した際に子どもと子育て家庭への支援を実施する体制を整備する。 子どもがふいに襲われたりしたときなどに逃げ込める家を公募し、ステッカーなどを貼ってもらい、子どもの避難所とする事業(子ども110番ピーポくんの家注1))を引き続き推進すると同時に、ピーポくんの家活動に対する市民の理解を得るための啓発活動を実施する。 小学校区の地域単位の安全確保のための見守り活動の組織化を促進し、地域住民と子ども自身による通学路の安全点検活動を推進する。 (再掲)1-2-1	継続	児童青少年課	実施	・学童クラブ事業における災害時のインターネット上掲示板「安心伝言板」サービスの開始した。 ・「子ども110番ピーポくんの家」活動への支援の継続と市民周知を図った。
0411				危機管理室	継続	・災害時要援護者登録名簿登録申請の受付 ・公的関係機関等への災害時要援護者名簿の提供 ・災害時要援護者個別支援プランのモデル地区選定 ・救急医療情報キットの配布
1501	5 重- 16	<b>通学路、通園路の安全確保の充実</b> 子どもの通学路の交通安全施設の整備を充実するとともに、子どもの通学時の安全を確保するため、通学路の点検、交通擁護員や交通安全協力員の充実を図る。 大型土地開発等により変化する子どもの通学路の安全性に配慮し、交通擁護員の配置時間等の改善などを継続的に実施する。	継続	教育企画課	実施 継続	子どもの通学時の安全確保のため、交差点等に交通擁護員を配置するとともに、小学校新1年生に防犯ブザーを配布した。また、要望のあった学校の通学路において、緊急合同点検を実施し、安全対策を実施した。
0804				道路管理課	継続	住民、保護者からの要望により、通学路の路側帯内のカラー舗装化、交通安全啓発看板等の設置を行った。
0702	6	<b>園庭開放の推進(再掲)</b> 乳幼児とその親の交流と遊び場づくりのため、保育園の園庭開放を推進し、一層の充実を図る。 3-2-2-(2)	継続	保育課	実施	基幹型保育園において、グループ交流、子育て講座を実施し、子育て家庭の支援を行った。各園平均4,000人(延人数)の参加があった。
0703	7	<b>屋外の遊び場の充実(再掲)</b> 西東京市の環境における自然遊び場について検討する。公園の使用にあたっては、子どもの遊び支援グループなどと協働するとともに、プレイリーダーの派遣を推進する。	継続	児童青少年課	継続	民間の専門事業者(NPO)に講師を依頼し、市内大学・高校などに働きかけを行い養成講座を実施した。養成講座終了後のアウトプットの場として、市民まつりの児童館ブースで子どもたちを相手に遊びを提供したところ、児童館ブースに例年以上の来場者がくるなど、成功に終わった。
0802				みどり公園課	実施	子供たちが自然に親しむ場として、下保谷四丁目の屋敷林を特別緑地保全地区として指定した。



## 子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

### 4 市民参加型の子育ちと子育て家庭支援

#### 4-4 子ども・子育て家庭のためのまちづくり

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	22.4月組織改正	24年度	
				担当課	実績	具体的な取り組み内容
0802	8	<b>身近にボール遊びのできる場所の検討(再掲)</b> 身近にある公園や広場、校庭などが子どもにとって魅力的な場所になるよう、ミニバスケット、フットサルなど、気軽にできるスポーツの場の設置を推進する。	継続	みどり公園課	検討	検討
1602				スポーツ振興課	実施	健康広場、芝久保運動場個人開放事業(指定管理者)
0703				児童青少年課	継続	ハード面の設置までは至らなかったが、遊戯室の利用を時間で区切るなどして、他種目のスポーツの実践に努めた。
0703	9	<b>プレイリーダーの養成と活用(再掲)</b> プレイリーダーの育成事業を実施する。また、小学校での「遊びの学校」事業や、地域の子どもの遊び支援グループなどに対する、プレイリーダー(子どもの遊びや活動の支援者)派遣事業を推進していく。また、中学生対象の遊びの事業を充実する。	継続	児童青少年課	継続	民間の専門事業者(NPO)に講師を依頼し、市内大学・高校などに働きかけを行い養成講座を実施した。養成講座終了後のアウトプットの場として、市民まつりの児童館ブースで子どもたちを相手に遊びを提供したところ、児童館ブースに例年以上の来場者がくるなど、成功に終わった。
1601				社会教育課	検討	・プレイリーダー育成後の活用について、児童青少年課と協議した。
0703	10	<b>地域の子育て意識の醸成(再掲)</b> 個々の家庭、幼稚園・保育園、学校だけでなく、地域で子どもを育てるという意識を高めるための活動を、青少年育成会等と連携しながら推進する。	継続	児童青少年課	継続	地域の関係機関や市民団体等が関わりながら実施する青少年育成会等の事業を支援した。
0701				子育て支援課	検討	調査・研究
1503	11	<b>交通安全教育の推進</b> 各校で年間の指導計画を作成している交通安全教育について、計画的に取り組むとともに、家庭教育との連携を図る。	継続	教育指導課	継続	・各学校において安全教育の年間指導計画の見直しを行い、取組の充実を図った。 ・小学校では、PTAと連携し交通安全指導や見守り活動を継続して実施した。 ・中学校では、スタントマンによる自転車安全教室を実施した。

## 子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

### 4 市民参加型の子育ちと子育て家庭支援

#### 4-4 子ども・子育て家庭のためのまちづくり

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	22.4月組織改正	24年度	
				担当課	実績	具体的な取り組み内容
0806	12	<b>コミュニティバスの充実</b> 交通不便地域・バス空白地域等の解消や交通弱者の移動手段の確保に努める。	継続	都市計画課	検討	バス停「田無高校」について、バス停を設置している地先の地権者からの移設要望があり、「上向台地区会館」への移設を西東京市地域交通会議にて検討
0501	13	<b>環境教育の推進(再掲)</b> 学校における総合的な学習の時間を中心に環境教育を実践し、みどりのカーテンづくりなどを通じて市内の自然環境への関心や保全への取り組みを推進する。	継続	環境保全課	継続	「西東京市の環境」を発行し、市内小学校4年生に配布。一部、文言やデータ等修正した。2,200部発行。
1503				教育指導課	継続	・6月に全小学校の第5学年及び全中学校の第1学年において、「CO2削減アクション月間」を設定し、家庭でのCO2削減に取り組んだ。
0701	14	<b>子育てハンドブックの充実、子育て施設、遊び場マップ等の検討(再掲)</b> 西東京市子育てハンドブックを充実させる。また、子どもたちが遊べる施設や場所等の情報を掲載した「子育て施設・遊び場マップ」について検討する。  3-2-2-(4)	新規	子育て支援課	実施	子育てハンドブックの発行
0701	15	<b>親子施設見学会の検討</b> 市内にある公共施設や公園、運動施設等を広く知ってもらうため、親子がともに学べる見学会の開催を検討する。	新規	子育て支援課	検討	調査検討
1999				関係各課		
0701	16重-5	<b>子どもに関わる制度や事業の評価推進</b> 市で展開する子どもと子育て家庭に関する制度や事業について、計画の理念に照らし合わせた定期的な評価を、子ども福祉審議会を中心に実施し、質の向上を図る。	新規	子育て支援課	実施	子ども福祉審議会に諮問し、評価・検証を実施